

都市づくり部

(1) 都市づくり部予算のポイント

◆予算編成の考え方、重視した取り組み

- 1 多摩都市モノレール町田方面延伸の事業化に向けて、モノレール沿線まちづくり構想を策定するための基礎調査を行います。(都市政策課 104ページ)
- 2 「鶴川駅周辺再整備基本方針」に基づき、都市基盤整備を行い、安全で便利な交通結節機能の強化と快適で賑わいのある駅前空間を実現します。(地区街づくり課 105ページ)
- 3 「町田市相原駅東口地区まちづくり構想」に基づき、交通ネットワークの形成とあわせて、生活利便性の高い街づくりを実現します。(地区街づくり課 105ページ)
- 4 芹ヶ谷公園について、美術館ゾーンやアートイベントゾーンを形成することにより、芸術の杜にふさわしい空間を演出するとともに、中心市街地の新たな賑わいの創出に向けて、公園利用者の利便性と周辺環境を向上させるための整備を行います。(公園緑地課 106ページ)
- 5 町田市スポーツ推進計画19-28に基づき、市民誰もがスポーツに親しめる環境を創出するため、学校跡地、調整池等をスポーツができる公園等として整備します。(公園緑地課 106ページ)
- 6 香山緑地は、池泉回遊式庭園と存在感のある書院造の建物を活かした緑地として整備し、鶴川地域への来訪者の増加と、地域住民の交流の場を提供することを目指します。(公園緑地課 106ページ)
- 7 相原地区の資源ごみ処理施設周辺の環境整備を促進するため、既存の緑地を活かしながら、地域交流を深める憩いの場となる(仮称)大戸広場を整備します。(公園緑地課 106ページ)
- 8 町田市バイオエネルギーセンター施設周辺の魅力向上や環境整備を推進するため、小山田神社周辺に広がる蓮の魅力を活かした(仮称)蓮田緑地を整備します。(公園緑地課 106ページ)

(2) 6月補正予算 都市づくり部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	補正前の額	補正額	合計	事業名
8	土木費				
	3 都市計画費				
	1 都市計画管理費	322,220	8,000	330,220	多摩都市モノレール推進費
	2 土地利用調整費	93,990	0	93,990	
	3 まちづくり推進費	54,957	408,501	463,458	街づくり推進費
	4 交通事業推進費	258,536	0	258,536	
	5 建築開発審査費	8,391	0	8,391	
	8 公園緑地費	3,262,492	263,273	3,525,765	薬師池公園四季彩の杜事業費 都市公園費
	4 住宅費				
	1 住宅費	547,487	0	547,487	
	合計	4,548,073	679,774	5,227,847	

※職員人件費は除いています。

都市づくり部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	4,548,073	570,606	444,948	825,000	511,542	2,195,977
補正額	679,774	0	110,814	116,000	10,123	442,837
合計	5,227,847	570,606	555,762	941,000	521,665	2,638,814

(3) 事業の説明

一般会計		款 8	項 3	目 1	都市計画管理費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	8,000	0	0	0	0	8,000
担当 都市政策課		予算書 22 ページ				
○事業の内容						
① 2021年12月に延伸ルートが選定されたことを受けて、多摩都市モノレール町田方面延伸の早期事業化に向けて、モノレール沿線のまちづくりを深度化し、モノレールの更なる需要の創出を目指します。						
○2022年度6月補正における取り組み						
① モノレール沿線まちづくり構想策定に向けて、沿線の土地利用状況などの基礎調査を行います。						
事業費	① 事業・業務委託料 (モノレール沿線基礎調査支援)		8,000千円			

一般会計		款 8	項 3	目 3	まちづくり推進費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	408,501	0	110,814	0	0	297,687
担当 地区街づくり課		予算書 22 ページ				
○事業の内容						
① 鶴川駅周辺街づくり事業については、「鶴川駅周辺再整備基本方針」(2016年策定)に基づき、都市基盤整備を行い、安全で便利な交通と快適で賑わいのある駅間空間を実現します。						
② 相原駅周辺街づくり推進事業については、町田街道の大戸踏切立体交差化事業に伴う町田街道から駅東口へのアクセス路整備にあわせて生活利便性の高い街づくりを推進します。						
○2022年度6月補正における取り組み						
① 鶴川駅南口アクセス道路整備事業について、整備に向けた詳細設計等を行います。						
② 相原駅東口の駅前広場用地を取得するとともに、駅前広場に接する地権者や関係者と駅前街区の再編整備に向けた検討を進めます。						
主な事業費	①用地購入費(鶴川駅南口アクセス道路代替地)				96,747千円	
	①設計委託料(鶴川駅南口アクセス道路詳細設計)				32,394千円	
	①調査等委託料				20,801千円	
	(鶴川駅南口アクセス道路物件調査)				11,006千円)	
	(鶴川駅南口アクセス道路地質調査)				9,795千円)	
	②用地購入費(相原駅東口駅前広場)				221,629千円	
	②物件等補償料(相原駅東口駅前広場)				25,000千円	
	②事業・業務委託料(相原駅周辺街づくり検討支援)				2,992千円	
特定財源	②道路橋梁費補助金(都1/2)				110,814千円	

一般会計		款 8	項 3	目 8	公園緑地費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	263,273	0	0	116,000	10,123	137,150
担当 公園緑地課		予算書 23 ページ				
○事業の内容						
① 芹ヶ谷公園に美術館ゾーンやアートイベントゾーンを形成し、芸術の杜にふさわしい空間を演出します。中心市街地の新たな賑わい創出に向けて、公園利用者の利便性と周辺環境を向上させるための整備を行います。						
② 町田市スポーツ推進計画19-28に基づき、市民誰もがスポーツに親しめる環境を創出するため、学校跡地、調整池等をスポーツができる公園等として整備します。						
③ 香山緑地は、池泉回遊式庭園と存在感のある書院造の建物を活かした緑地として整備し、鶴川地域への来訪者の増加と、地域住民の交流の場を提供することを目指します。						
④ 相原地区の資源ごみ処理施設周辺の環境整備を促進するため、既存の緑地を活かしながら、地域交流を深める憩いの場となる(仮称)大戸広場を整備します。						
⑤ 町田市バイオエネルギーセンター施設周辺の魅力向上や環境整備を推進するため、小山田神社周辺に広がる蓮の魅力を活かした(仮称)蓮田緑地を整備します。						
○2022年度6月補正における取り組み						
① 樹林の適切な伐採・剪定及び除草等を行い、林相を整え、公園内の安全性を確保するとともに芹ヶ谷公園のさらなる魅力向上を目指します。 冒険遊び場前駐車場への進入路の拡幅工事を実施します。 公園内の高低差の解消を目指して、自転車も乗り入れることができる公園エレベーターの概略設計と測量を実施します。						
② 小山上沼公園スポーツ施設、後田グラウンドスポーツ施設及び金森調節池上部スポーツ施設を、公の施設として活用するために必要な施設整備を行います。						
③ 既存建物の耐震・改修工事を行います。						
④ (仮称)大戸広場の整備に係る基本設計、地形測量等を行います。						
⑤ (仮称)蓮田緑地の実施設計を行います。また、2023年度にプレオープンするため、先行して蓮の開花時期に開放する駐車場の整備工事を行います。						
主な事業費						
① 剪定・除草委託料(芹ヶ谷公園樹木適正配置)						21,000千円
整備工事費(芹ヶ谷公園駐車場進入路拡幅)						13,335千円
測量委託料(公園エレベーター)						2,142千円
設計委託料(公園エレベーター)						1,089千円
② 設計委託料(後田スポーツ施設(法面)整備基本設計)						8,112千円
計画策定委託料(金森調節池上部スポーツ施設整備基本計画)						5,014千円
③ 整備工事費(香山緑地既存建物耐震改修他)						137,383千円
④ 設計委託料((仮称)大戸広場基本設計)						15,260千円
⑤ 実施設計委託料((仮称)蓮田緑地実施設計)						17,400千円
整備工事費((仮称)蓮田緑地駐車場)						14,100千円
債務負担行為 ③ (整備工事費)香山緑地既存建物耐震改修事業 (2022～2024年度債務負担行為事業 総事業費 355,669千円)						
主な特定財源						
③ 都市計画事業債						103,000千円
④ 緑地保全基金繰入金						5,253千円
⑤ 都市計画事業債						13,000千円